

令和7年度 第4回 鈴鹿市立千代崎中学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和7年 10月 29日(水) 8:50 ~ 12:40

2 場 所 千代崎中学校 校長室

3 あいさつ(委員長・学校長)

【委員長】

本日は合唱コンクールを参観して、子どもたちの様子を知ることができた。休憩時間に外で合唱練習を一生懸命にしている姿も素晴らしく、合唱自体も学年が上がるにつれて立派に声も大きく、何よりも心がこもった歌声を披露してくれ、とても感動した。

【学校長】

・本日は実際に文化祭を参観いただき、子どもたちの様子を知っていただく機会となった。一昨年度より市内共通の取組として、非認知能力の育成が掲げられているが、本校においても従来から実施してきた学校(学年)行事に意味合いを持たせ、非認知能力の育成の観点から事前・事後指導の充実を図っている。本日はその視点を盛り込んで、文化祭の学校長あいさつでも子どもたちに話をした。

4 委員による意見

- ・1年生から3年生までを聞かせてもらったが、心身ともに3年間の成長が見られました。特に、3年生の合唱は合唱にかける思い・意気込みが伝わり、圧巻でした。
- ・緊張感の中でも、どのクラスも精一杯頑張っていました。歌声もとてもきれいで練習の成果を発揮することができたのだろうなと感じました。昨年度と比べても格段に上手になり、子どもたちの成長には驚かされるばかりです。
- ・自分の学年だけでなく、他学年の合唱を聞く時の姿勢も大変すばらしかった。静粛な雰囲気の中で、歌う側も聞く側も一生懸命に取り組んでおり、一体感を感じることができました。
- ・家庭では見せない真剣な表情をしており、本気で取り組んできたことが子どもたちの姿から見て取ることができました。今しかできない仲間との時間の中で貴重な経験をすることができたと感じます。
- ・科学作品展の展示も見学させてもらいましたが、内容も見ごたえがありました。
- ・今日の合唱を家庭での親子の会話のきっかけにしてもらえればと思います。
- ・3年生をはじめ、どの学年もクラスで団結して練習を重ねてきたことが伝わりました。音楽科

の先生をはじめ、先生方の日頃のご指導のたまものであったと思います。

5 CS アドバイザー講評

- ・学校行事においては、日頃の教室での学習とは異なる子どもの一面や所謂「クラスのカラー」を見ることができる。何よりも、クラスの目標に向けて、心を一つにして取り組む過程を通して、子どもたちが成長していくことを感じてもらえたのではないかな。

- ・委員の意見にもあったように、学年が上がるにつれて、子どもたちの成長を感じ取ることができた。委員の中にも在校生の保護者の方がみえますので、是非とも、ご家庭で本日のことについて、お子様とお話していただきたい。

- ・学校長のあいさつにもあったように、鈴鹿市では非認知能力育成の取組を進めており、学校行事や教科指導など教育活動全般を通して、その育成に努めている。学校長が文化祭のはじめの挨拶で非認知能力について触れており、子どもたち自身も行事を通してどのような力を身に付ければよいのか意識することができる。